

Monthly Report

2017年 / 2 月号



目次

- 1 面：旅行社の声（現地旅行社キーマンインタビュー）
- 2-3面：一般情報/トレンド情報
- 4 面：壹友からの声/マーケット情報



Wechat(微信)

▶▶▶ 現地旅行社からの声

→ 春節旅行がますます流行に

昔の春節といえば、親戚や友人を訪ねて新年のあいさつ回りが恒例だった。しかし、ここ数年は、一家で出かけてゆっくり過ごすという人が増えており、春節旅行が年越しの新たなトレンドになりつつある。旅行市場の規模が拡大を続け、旅行が消費を牽引している。旅行サイト・途牛旅游网は16日、春節の旅行動向を発表した。今年は、春節（旧正月、今年は1月28日）に合わせて1月27日から2月2日の7連休となった。海外旅行で最も人気だったのは、タイ、日本、フランス、イタリア、インドネシア、オーストラリア、スイス、米国、スペイン、ドイツの10ヶ国。これまで人気旅行先トップ3の常連だった韓国が、今年の春節はトップ10から漏れた。

参加形態の傾向としては、団体から小グループへ急激に変化しており、特に日本への渡航については、個人観光ビザの緩和や、航空座席が団体単位で取れなくなっている影響で顕著にFIT化が進んでいる。

好評連載 【今を知る! 現地旅行社 キーマンに聞く。第27弾】

南光(上海)国際旅行社有限公司 日本部 沈逸 (Shen Yi) さん

Q 最近の訪日旅行状況を教えてください。

A 春節連休後はやや落ち着いてくるはずですが、来月から、さくらシーズンに向かって、再び好調になると思います。

Q 団体客が多いですか。それともFITが多いですか。

A 弊社はFITのお客様のほうが多いです。

Q 弊社発刊の冊子「壹遊日本」について感想やご意見をお願いします。

A 観光情報や文化体験情報が充実していて、とても良いです。役に立ちます。

ありがとうございました。



中国、春節期間中の銀聯カード利用額は7兆6230億円で過去最高を記録

銀行間決済ネットワーク・中国銀聯がこのほど春節休暇中（1月27日から2月3日までの7連休）の利用状況を発表した。それによると、同期間中の利用額は、前年同期比48.1%増の4620億元（約7兆6230億円）、利用件数は同比11.7%増の3億4300万件と、過去最高を記録した。うち、海外における銀聯カードの利用件数は前年比約40%増となった。

中国銀聯のデータ分析専門家・陳漢氏は、「利用状況を全体的に見ると、飲食やショッピング、旅行、行楽などが、連休中の主な支出分野で、多くは一般的な所得層が利用している」と分析している。

より安全で、便利な決済方法を利用する人が増加している。同期間、銀聯カードでパスワードの入力が不要な小額の取引利用額が前年同期比165倍となり、利用件数も同比55倍以上となった。

一方で、アリペイやWechatペイによる決済は、更に拡大傾向であり、Mobile決済の拡大により、中国人の決済手段が大きく簡易化に変動していきそうだ。

春節期間銀聯カード取引再创新高 交易金額達4620億

中国銀聯今天发布的春节假期银联网交易数据显示：2017年春节假日期间（除夕至正月初六），银联网交易量再创新高，交易金额和笔数分别达到4620亿元和3.43亿笔，同比分别增长48.1%和11.7%，其中银联卡在境外交易笔数同比增长约40%。

“总体消费构成看，餐饮、购物、旅游、出行等居民个人消费是节日消费支出的主要流向，老百姓是节日消费实实在在的主力军。”中国银联数据分析师陈汉说。

越来越多的消费者开始使用更加安全、快捷的新兴支付方式。银联卡小额免密交易金额同比增长超过165倍，交易笔数同比增长超过55倍。

(出先:2/6日付け 人民ネット 訳: 壹友)

→ 春節の移動ラッシュ 大晦日後が約2割

旅行予約サイトの「途牛旅遊網」とレンタカー予約サイトの「易到」が、1月18日に共同に「2017年春節移動ビッグデータ予測報告」を発表した。これによると、春節の前後に、全国の移動人数は前年同期比約218%増となり、帰郷ラッシュのピークは旧暦12月27日（1月24日）の前後4日間に。Uターンラッシュのピークは、旧暦1月7日（2月3日）の前後4日間になることが予想されるという。

春節に旅行を予定している人は早々と「逃げ出す」予定の人が多い。1月21日出発の旅行を予約した人が全体の7%を近くを占め、大晦日にあたる1月27日に出発する人とほぼ同数だ。また大晦日に正月料理を食べてから元日や2日に故郷を出発する人も多く、合わせて18%以上を占める。

同報告によると、全国で帰省する人が多い都市として、北京と上海が1位と2位で、広州、深セン、成都などが続いた。大勢の人が帰郷したり旅行で人口が減少するため、春節期間には、これらの都市の道路交通事情が（規制解除などにより）普段よりもスムーズなものになる見込みだ。17年春節の全国主要32都市の交通量調査では、済南、深セン、広州、南京、海口が特に交通量が少なかった。春節の人気観光地は、他に、三亜、廈門（アモイ）、昆明、杭州、広州などがある。

→ “两成人过完除夕就出游”

1月18日，途牛旅游和易到联合发布《2017年春节出行大数据预测报告》，报告显示，春节前后，全国出行人数将呈现约218%的增幅，回家出行高峰将出现在腊月二十七（1月24日）前后的4天，返程高峰将出现在正月初七（2月3日）前后4天。

春节打算出游的用户也大多选择提前“开溜”，预订1月21日旅游产品出发的人次占比近7%，与1月27日（除夕）出游人次占比相当。此外，吃完除夕团圆饭大年初一、初二便出游的用户合计占比超过18%。

报告显示，2017年春节期间，北京、上海位居全国最热出行城市排行榜冠亚军，紧随其后的城市有广州、深圳、成都等。由于大量人口返乡及出游，春节期间，热门出行城市的道路交通情况将变得通畅。报告显示，2017年春节全国32个主流城市的交通畅通排名中，济南、深圳、广州、南京、海口是道路最通畅城市前五名。三亚、厦门、昆明、杭州、广州等城市，均为国内热门的春节出行目的地。

(出先: 01/20日付け 人民網 訳: 壹友)

個人の消費が生活に必要な基本的な消費や物質的な消費から、精神的な消費、質を重視する消費へと変化している。消費の新トレンドを迎えて、一連の新たなビジネスモデルも生まれた。

主な新トレンドとして次の3点が挙げられる。

★トレンド 1

ますます多くの人々が新たな収入の道を意識的に探すようになり、時間、空間、知恵、不用品などを持ち寄って分け合い、そこから利益を生み出そうとしている。「シェアリングエコノミー」（共有経済）が徐々に人々の心に浸透し、新しい消費習慣を育成しつつある。

★トレンド 2

健康的な生活を求めることが、多くの人々の共通認識になりつつある。消費者は健康的な飲食をますます重視するようになり、定期検診を受ける、運動するという意識をもつようになった。スタイルに気を配る人が増え、男性はダイエットと筋肉増強、女性はダイエットと体づくりに精を出している。「腹筋」（馬甲線）や「外腹斜筋」（人魚線）といったトレーニング用語が頻繁に人気スレッドに登場し、普通の人々の間で健康的に美しくなりたいという意識が高まり、イメージづくりを重視する風潮が高まっている。

★トレンド 3

将来設計を立て、家庭で投資を行うことがますます重視されるようになった。中国人消費者は家族の将来についての計画をより重視するようになり、親であれば子供に関連した分野への投資を重点的に行うようになった。

中国は何にしてもトレンドに敏感で移り変わりが非常に早い傾向があります。消費習慣の変化に伴い、すぐに、海外旅行ニーズや、旅先でのショッピング傾向も、急激に、かつ、大きく変動していくと思います。

>>> タイムリー 中国マーケット情報

◆団体

かつての大型バス団体ではなく、6人～8人程度の知り合い同士の小グループ旅行が人気です。

◆FIT

旅行期間中、文化的かつ精神的なものを求める観光客がますます多くなっています。

◆商品造成

春節連休後、白菜価格の（格安）航空券の売れる時期がきました。連休後の集客状況も注目です。



株式会社フレンドリージャパン

〒150-0043

東京都渋谷区道玄坂1-15-3 プリメーラ道玄坂 805

TEL : 03-6416-5505 FAX 03-6416-5515

E-mail : madoguchi@friendlyjp.com HP <http://www.friendlyjp.com/>